Panasonic®

ポータブルDVD／CDプレーヤー

取扱説明書

品番　DVD-LV65

このたびは、ポータブルDVD／CDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

DVDビデオのリージョン番号
発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割り当てられた番号のことで、本機は**「2」**です。詳しくは9ページを参照してください。

保証書別添付　上手に使って上手に節電

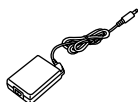
RQT6449-S

付属品のご確認

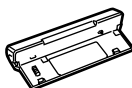
付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。かっこ内の英数字は買い替え時の品番を表します。

☐ **リモコン**
（品番：N2QAHC000011）

☐ **リモコン用ボタン電池**
（買い替え時の品番：☞7 ページ）

☐ **電源コード**
（品番：VJA0536）

☐ **AC アダプター**
（品番：DE-891AA）

☐ **音声／映像コード**
（品番：RJL3X001X15）

☐ **アンテナコード**
（品番：N1EAGD000001）

☐ **バッテリーパック**
（品番：VUADB65）

操作について

本書では、本体操作を中心に説明しています。
「各部のなまえ」（☞12 ページ）で本体と同じ番号のリモコンボタンは、同じ働きをします。

もくじ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

危険	**この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。**
警告	**この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。**
注意	**この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。**

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

バッテリーパックは正しく取り扱う

- **充電は本機に接続して行う**
- **長期間使用しないときは、取り外しておく**

バッテリーパックは誤った使い方をしない

- **本機以外の機器に接続しない**
- **クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造したりしない**
- **端子部（⊕と⊖）に金属物（針金など）を接触させない**
- **金属物（ネックレス、ヘアピンなど）と一緒に持ち運んだり保管しない**
- **火への投入、加熱をしない**
- **火のそばや炎天下など高温の場所や、静電気の発生する場所で充電・使用・放置をしない**
- **汚したり、水でぬらしたり異物を入れたりしない（バッテリーパックは防水構造ではありません）**

- 発熱・発火・破裂の原因になります。
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ると、失明の恐れがあります。万一、このようなことが起こったら、すぐにきれいな水で洗ったあと医師にご相談ください。

警告

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

異常があったときは電源プラグを抜く

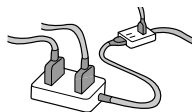
電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

AC アダプター・電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

警告

ボタン電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

ボタン電池は誤った使い方をしない

- **乳幼児の手の届く所に置かない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**

- 誤って飲み込むと、胃や腸が損傷します。また、液が目に入ると、失明の恐れがあります。万一、このようなことが起こったら、すぐに医師にご相談ください。
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

雷が鳴ったら、アンテナコードや機器、電源プラグに触れない

接触禁止

- 感電の恐れがあります。

水をかけたり、濡らしたりしない

- 本機の内部に入ると、火災や感電の原因になります。

カー電源アダプターは指定の製品を使う

- 指定外の製品を使用すると、火災の原因になります。

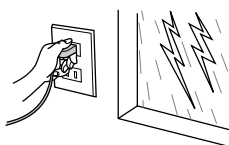
分解、改造はしない

分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店にご相談ください。

AC アダプターは付属品を使う

- 指定外の AC アダプターを使うと、火災の原因になります。

レーザー光を見つめない

- 視力障害の原因になります。

歩行中や、乗り物を運転中に使用しない

- 交通事故の原因になります。

リモコンの準備

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くに置いたりしないでください。

ひざの上などで長時間使用しない

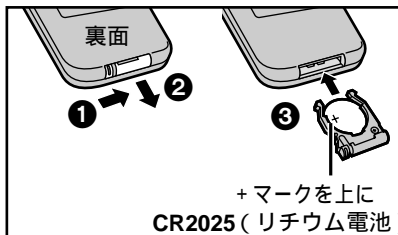
- 機器の底面が熱くなり、低温やけどの原因になります。

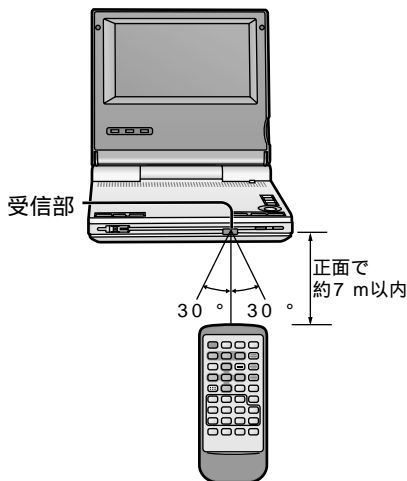
ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量では、聴力に悪い影響を与える原因になります。

ひび割れ、変形、修復したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使用しない

- 本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になります。

ボタン電池（付属）を入れる

- 廃棄する場合は、不燃ゴミとして処理してください。（または、地方自治体の条例に従ってください。）

使用範囲

お願い

- 受信部に強い光を当てない。
- リモコンと受信部の間に物を置かない。
- 他の機器のリモコンと同時に使わない。

ディスク・カードについて

再生できるディスク

種類	ロゴ	本書内マーク
DVD-RAM	DVD RAM RAM4.7	RAM
DVDビデオ	DVD VIDEO / DVD VIDEO	DVD-V
DVD-R	DVD R R4.7	
CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO / COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT	CD （CD-R/RWやMP3が記録されたディスクも含む。）
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	VCD

■ DVD-RAMディスク

以下の条件に合ったディスクが再生できます。

タイプ	● カートリッジなし ● カートリッジ付でディスク取出しが可能なもの（TYPE 2、TYPE 4）
容量	9.4GB (両面、12 cm) 4.7GB (片面、12 cm) 2.8GB (両面、8 cm)
記録媒体	DVDビデオレコーダー、DVDビデオカメラ、パソコンなどビデオレコーディング規格Ver.1.1（ビデオ録画のための統一規格：本機の画面にVRと表示）で記録されたディスク

TYPE 2、TYPE 4のディスクを再生するときは、必ずディスクをカートリッジから取り出し、使用後は、カートリッジに収納してください。（詳しくはディスクに付属の説明書などをお読みください。）

■ DVD-Rディスク

当社製DVDビデオレコーダーで録画し、ファイナライズ※した当社製DVD-Rは「DVDビデオ」として再生できます。

■ CD-R/RWディスク

CD-DAフォーマットまたはビデオCDフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズ※された音楽用CD-R/RWが再生できます。

※ 再生対応機器で再生できるよう処理すること

お知らせ

- DVDビデオ、ビデオCDの中には、ディスク側の制約により、本書の記載どおりに動作しないことがあります。ディスクのジャケットなどもご参照ください。たとえばGUI画面（☞30ページ）に再生時間が表示されないディスクやメニュー画面を持ったビデオCDでは、一部の機能が働きません。
- DVD-RAM、DVD-R、CD-R/RWは、使用するディスクや記録状態により再生できない場合があります。

再生できないディスク

- リージョン番号**「2」「ALL」**以外のDVDビデオ
- PAL方式で記録されたディスク
- DVD-RAM（2.6GB、TYPE1）
- DVD-Audio
- DVD-ROM
- ＋RW
- DVD-RW
- CD-ROM
- CD-G
- SVCD
- CVD
- SACD
- Photo-CD
- CDV

など

再生できるカード

種類	ロゴ	本書内マーク
SDメモリーカード（以下SD）	SDロゴは商標です。	SD
マルチメディアカード ●音楽再生（☞16ページ）はできません。	MultiMediaCard™	

ディスクジャケット上のマークについて

＜DVDビデオのリージョン番号＞

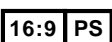
例）

発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割り当てられた番号のことです。
本機の番号は**「2」**です。**「2」**（または**「2」**を含むもの）と**「ALL」**が表示されたディスクの再生が可能です。

＜記録されている音声の種類＞

左記ロゴのついたディスクの再生が可能です。

＜その他＞

音声数 **字幕数** **アングル数**

＜画面サイズ（横：縦）＞

- **標準（4：3）サイズ**

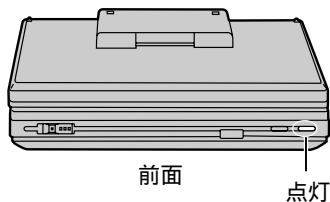
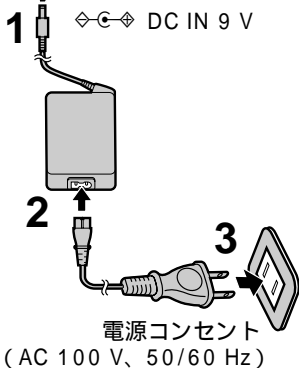
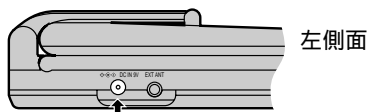
- **レターボックス**
  4：3で上下に黒帯が入った画面

- **ワイド（16：9）サイズ**
  標準（4：3）サイズのテレビでは、レターボックスで再生

- **ワイド（16：9）サイズ**
  標準（4：3）サイズのテレビでは、パン＆スキャン（両側または片側の切れた画面）で再生

液晶画面に映し出される映像サイズは、表示モードによっても異なります。（☞29ページ）

電源の準備

AC アダプター（付属）で使う

お願い

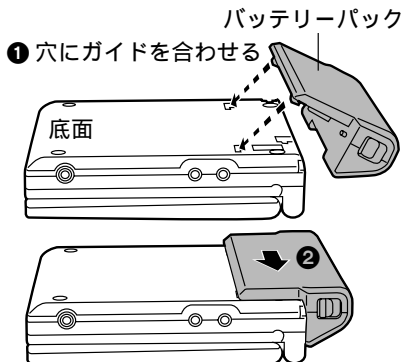
付属の電源コード／AC アダプターは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。

海外旅行のお供にも

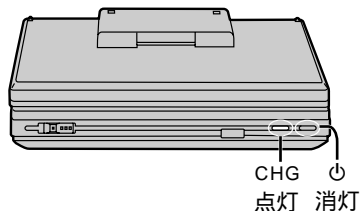
付属の AC アダプターは AC100 ～ 240 V の電源に使用できます。
旅行先のコンセントに合わせた変換プラグをご用意ください。

バッテリーパック（付属/別売）で使う

- 初めてご使用になる場合は、充電してからお使いください。
- 下記バッテリーパックイラストは付属品です。

■取り付けるには

カチッと音がしたら取り付け完了！確実に取り付けられていることを確認してください。

■充電するには

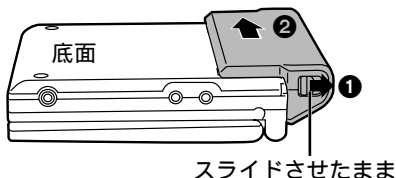
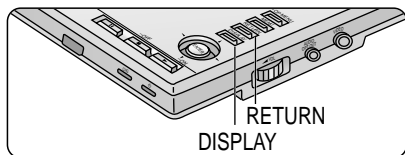
バッテリーパックを取り付けた状態で、AC アダプターと電源コードを接続してください。（☞ 左記）
電源「切」状態（☞14 ページ）で充電されます。

[CHG]ランプが消灯、[⏻]ランプが点灯すると充電完了！
AC アダプターと電源コードを取り外してください。

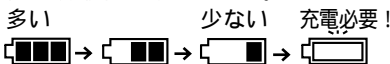
付属：VUADB65/別売：DY-DB60（共にリチウムイオン電池）

■充電時間（温度 20 ℃時）と再生可能時間のめやす（単位：時間）

充電時間	画面の明るさレベル	再生時間 画面「入」 DVD再生	画面「入」 SD再生	画面「入」 TV受信	画面「切」 DVD再生	画面「切」 SD再生
	−5	2.5（4）	3（5.5）	3.5（6.5）		
4（6）	0（お買い上げ時）	2（3.5）	2.5（4.5）	3（5.5）	3（6）	5（9）
	5	1.5（3）	2（3.5）	2.5（4.5）		

- 上記の時間は使用条件により異なります。
- カッコ内は別売バッテリーパックでの時間です。
- 画面の明るさを変えるには（☞29 ページ）

■取り外すには

■バッテリーパックの残量を確認するには

電源「入」状態で、[DISPLAY]を押す
画面に数秒間表示されます。

多い → 少ない → 充電必要！

残量が数分になったとき自動的に表示されます。

- GUI 画面（☞30 ページ）が表示された場合、**[RETURN]**を押すと、表示が消えます。

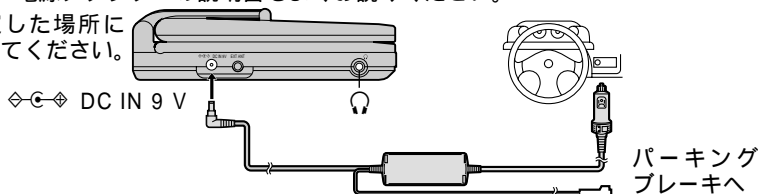
■充電しても再生時間が極端に短いときは

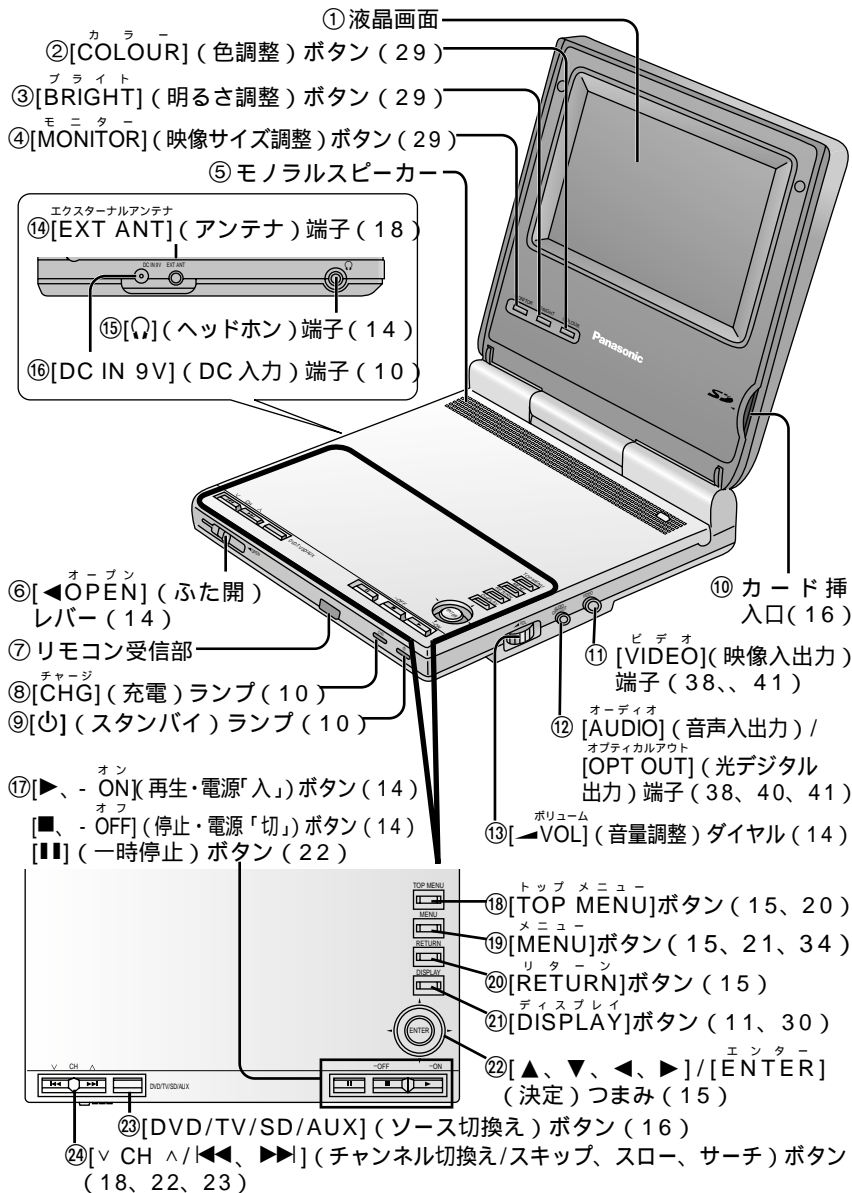
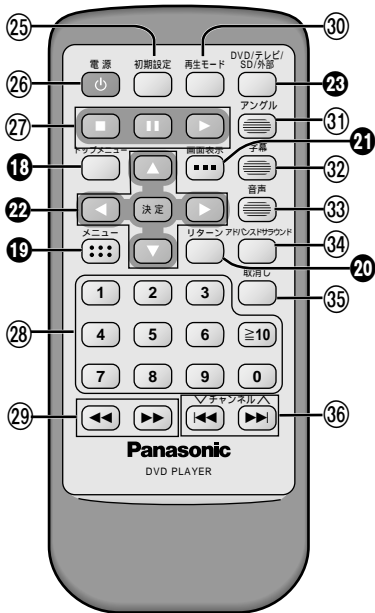
バッテリーパックの寿命です。
（充電回数：約 300 回が目安）

■長期間使用しないときは

- バッテリーパックを取り外してください。（そのままにしておくと、電源「切」状態でも微少電流が流れ、過放電になり故障するおそれがあります。）
- 再使用時は充電してからお使いください。

カー電源アダプター（別売）で使う　品番：DY-DC95

- 取付けには工事が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。
- カー電源アダプターの説明書もよくお読みください。

- カーステレオカセットアダプター（品番：SH-CDM10A）を本機の[🎧]（ヘッドホン）端子に接続して、カーステレオで音声を楽しむこともできます。

各部のなまえ カッコ内は参照ページです。

⓲ などのボタンは、本体ボタンと同じ働きをします。

㉕ [初期設定]ボタン（34）

㉖ [⏻、電源]ボタン（14）

㉗ [■]（停止）ボタン（14）
[❚❚]（一時停止）ボタン（22）
[▶]（再生）ボタン（14）

㉘ 数字ボタン

㉙ [◀◀、▶▶]（スロー、サーチ）ボタン（22）

㉚ [再生モード]ボタン（26）

㉛ [アングル]ボタン（28）

㉜ [字幕]ボタン（28）

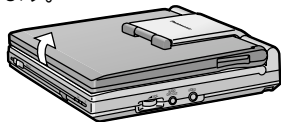
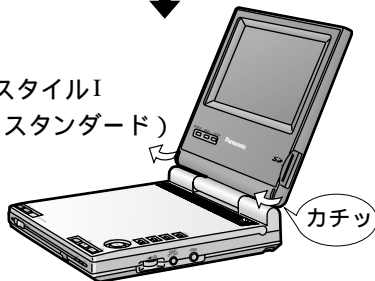
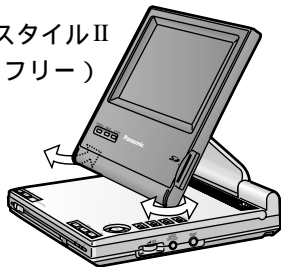
㉝ [音声]ボタン（28）

㉞ [アドバンスドサラウンド]ボタン（23）

㉟ [取消し]ボタン（27）

㊱ [∨ チャンネル ∧/|◀◀、▶▶|]（チャンネル切換え/スキップ）ボタン（18、22）

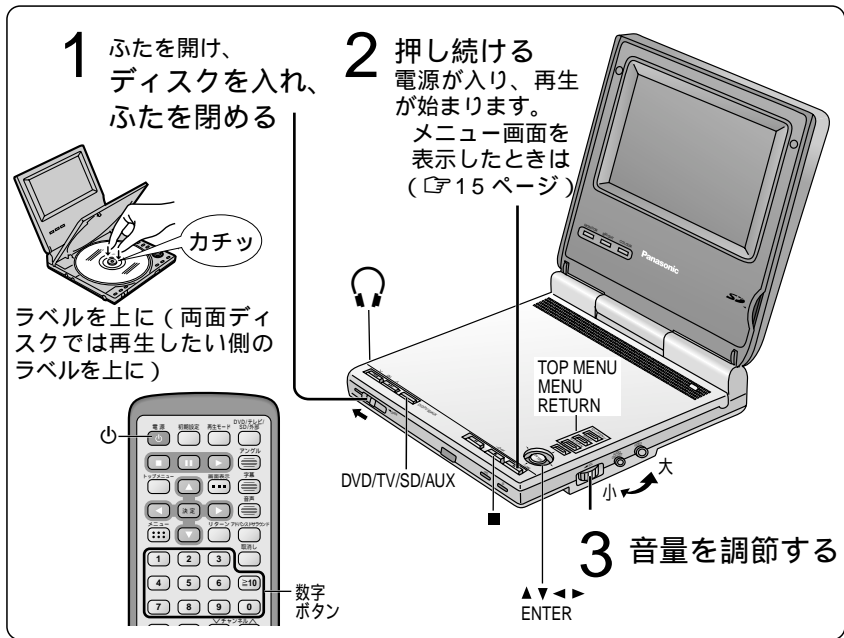
画面の角度調整

画面をさまざまな角度（スタイル）に調整して、DVD ビデオなどを楽しむことができます。

本機を移動させるときは
－画面を閉じる。
－画面を持たない。

ディスクの再生

RAM DVD-V CD VCD

準備

● 液晶画面を起こしてください。（「画面の角度調整」☞13 ページ）
● カートリッジ付 DVD-RAM ディスクは、ディスクをカートリッジから取り出してください。

■ 本体で電源を切るには

画面に“ OFF ”が表示されるまで [■、– OFF]を押し続ける

■ リモコンで電源を入/切するには

[⏻、電源] を押す

● バッテリーパックだけで使用しているときは、電源を入れることはできません。

■ ヘッドホン（別売）で楽しむには

音量を下げて、[🎧]端子に接続する

● プラグタイプ：ステレオミニ（M3）

■ DVD 以外のソースを選んでいるときは

再生する前に、[DVD/TV/SD/AUX] を数回押して、“ DVD ”を選ぶ

オートパワーオフについて
停止状態で約 15 分（バッテリーパック使用時は約 5 分）経過すると自動的に電源が切れます。

液晶画面について
0.01 %以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが、故障ではありません。

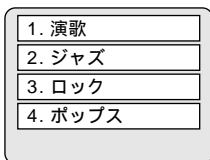
お知らせ

RAM
● 読み込みには、30 秒程度かかります。
● 番組と番組のつなぎ目部分など、なめらかに再生できない場合があります。

メニュー画面を表示したときは

DVD-V VCD

例）

1. 演歌
2. ジャズ
3. ロック
4. ポップス

数字ボタンを押して、項目を選ぶ

■2 ケタ数字の入力

例）25：［≧10］→［2］→［5］

- DVD ビデオの場合、[▲、▼、◀、▶] で項目を選び、[ENTER] を押しても選べます。

■メニュー画面に戻すには

DVD-V ［TOP MENU］［MENU］

＜複数のメニューを持つ場合＞

［TOP MENU］と［MENU］では表示されるメニューが異なる場合があります。

VCD ［RETURN］

お知らせ

メニュー画面表示中は、ディスクが回っています。本体のモーター保護のため、再生しないときは［■］を押して再生を止めてください。

CD
GUI画面（☞30 ページ）とトラック情報（MP3、CD テキスト）が画面に表示されます。

再生を止める

RAM DVD-V CD VCD

[■]を押す

画面上に“ ▶ ”が点滅しているときは、止めた位置が記憶されています。
“ ▶ ”点滅中、**[▶]（再生）**を押すと、止めた位置から再生が始まります。**（続き再生メモリー機能）**
DVD ビデオの場合は、さらに次の画面を表示します。

再生ボタンを押すと、
あらすじリプレイになります。

表示中に［▶］（再生）を押すと、記憶した位置までの各チャプターの冒頭を再生した後、その位置から再生が始まります。（**あらすじリプレイ：**同一タイトル内でのみ）
[▶]（再生）を押さずに放置しておくと画面表示が消え、記憶した位置から再生が始まります。

■ 記憶させた位置を解除するには

“ ▶ ”点滅中に[■]を押す

お知らせ

続き再生メモリー機能は
ープレイリスト再生中（☞21 ページ）以外は、電源を切っても働いています。
ーふたを開けると解除されます。

■ 再生経過時間を知りたいときは

GUI 画面（☞30 ページ）を表示する

■“ ⃠ ”を表示したときは

ディスクまたは本機で禁止されているため、その操作はできません。

■長時間使うと

本体表面が多少熱くなりますが、故障ではありません。

■本機を持ち上げて楽しむとき

角度によっては、再生できない場合があります。

SD の再生

- ⓐ静止画（JPEG）ⓑ動画（MPEG4）ⓒ音楽（MPEG2-AAC※、MP3※）ⓓ音声（G.726）の再生が可能です。（再生できない場合もあります。）
  ※別売の SD オーディオ PC レコーディングキット（SH-SSK1）を使う必要があります。詳しくは、キットに同梱のソフトウェア「SD-JukeBox」の説明書をお読みください。
- マルチメディアカードも使えます。ただし、音楽再生はできません。

■ SD を長時間再生すると

カード挿入口のまわりが多少熱くなりますが、故障ではありません。

■ 本体で電源を切るには

画面に“OFF”が表示されるまで **[■、－ OFF]**を押し続ける

■ リモコンで電源を入/切するには

[⏻、電源] を押す

- バッテリーパックだけで使用しているときは、電源を入れることはできません。

■ ヘッドホン（別売）で楽しむには

音量を下げて、[🎧]端子に接続する

- プラグタイプ：ステレオミニ（M3）

■ 停止するには

[■] を押す

■ メニュー画面に戻すには

画像一覧（またはファイル一覧）画面で、**[TOP MENU]**を押す。

画像を次々と表示する（スライドショー） PICTURE

左記手順 1 ～ 4-❷ のあと、

[▶]（再生）を押す

選んだ画像から約 5 秒ずつ表示を送り続けます。

こんなこともできます

当社製デジタルカメラ「LUMIX（DMC-F7）」などに付属のソフトウェア「SD Viewer for DSC」で SD スライドショーを設定した画像だけを約 5 秒ずつ送り続けます。

1 画像一覧画面で**[MENU]**を押す

2 **[▲、▼]**で“SD スライドショー”を選び、**[ENTER]**を押す

PICTURE メニュー
ヒョウジセッテイ　オフ　▶オン
SDスライドショー　▶オフ　オン

詳しくは、ソフトウェアの説明書をお読みください。

■ スライドショーを止めるには

[■] を押す

“SD スライドショー”は“オフ”に戻ります。

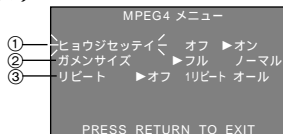
設定の変更方法

PICTURE　MPEG4　MUSIC

電源を切っても保持されます。

1 画像一覧（またはファイル一覧）画面で

[MENU]を押す

例）MPEG4 メニュー

① PICTURE　MPEG4
日時や経過時間などを画面上に表示する（オン）、
しない（オフ）
- この設定は共通です。

② MPEG4
画像を拡大する（フル）、
しない（ノーマル）
- “フル”を選ぶと、映像が粗くなったり、画像の一部が欠けることがあります。

③ MPEG4　MUSIC
繰り返ししない（オフ）、
1 ファイル繰り返し（1 リピート）、
全ファイル繰り返し（オール）

2 **[▲、▼]** で

変更したい項目を選ぶ

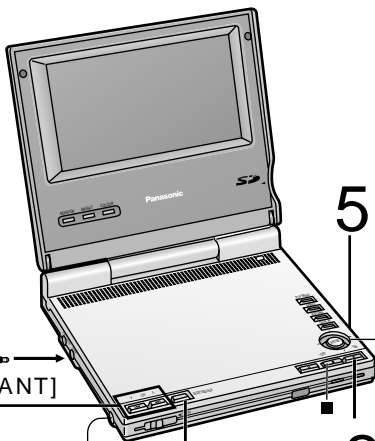
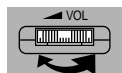
3 **[ENTER]**で

変更したい内容を選ぶ

必要に応じて手順 2、3 を繰り返す

4

[RETURN]を押す

テレビ（VHF/UHF）放送を楽しむ

■ 本体で電源を切るには

画面に"OFF"が表示されるまで **[■、－ OFF]**を押し続ける

■ リモコンで電源を入/切するには

[⏻、電源] を押す

- バッテリーパックだけで使用しているときは、電源を入れることはできません。

■ ヘッドホン（別売）で楽しむには

音量を下げて、[🎧]端子に接続する

- プラグタイプ：ステレオミニ（M3）

お知らせ

- 本機では二重放送の切換えはできません。
- 電波の弱い場所では、チャンネルを記憶できない場合があります。
- 電源を切ってもチャンネルは記憶されています。
- アンテナコードを本体の液晶画面に近付けると画面の映りが悪くなる場合があります。

チャンネルを自動で記憶する（オートプリセット）

画面が切り換わるまで

[∨]、[∧]を押し続ける

● 記憶した順にチャンネル番号を画面に数秒間表示した後、最初に記憶したチャンネルを表示します。

チャンネルを手動で記憶する（マニュアルプリセット）

1 [∨、∧]で

チャンネルを選ぶ

● オートプリセット（☞ 左記）でチャンネルを設定したあとは、[▲、▼]で選んでください。

2 **[ENTER]を押す**

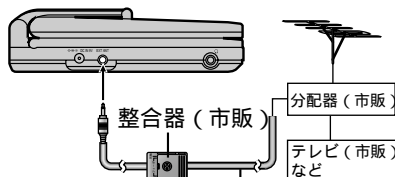
必要な回数だけ手順 1、2 をくり返します。

■ チャンネルを削除するには

1 [∨]、[∧]でチャンネルを選ぶ
2 リモコンの**[取消し]**を押す

チャンネルを切換えるまで、削除した番組は表示されています。

アンテナコードできれいに受信できないときは

屋外アンテナと接続することをおすすめします。（お買い上げの販売店にご相談ください。）

● 整合器はミニジャック（M3）のものをお使いください。
● 詳しくは整合器の説明書をお読みください。

■ 受信可能な次のチャンネルを受信するには（シークモード）

画面が切り換わるまで[▲、▼]を倒す

● 最初に受信したチャンネルを表示して止まります。

番組を選んで再生（プログラムナビ再生）

RAM

録画された番組リストから番組を選んで再生することができます。

1 [TOP MENU]を押す

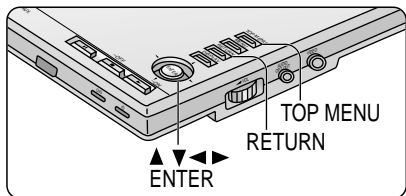
2 [▲、▼] で 見たい番組を選ぶ

リスト背景では、現在選択中の番組が再生されます。

- 6 番組以降は、[▼]側に倒し続けると表示されます。
- リモコンの数字ボタンでも選べます。

  2 ケタ数字の入力

  例）**25：［≧10］→［2］→［5］**

3 [ENTER]を押す

リスト背景で再生していた続きから再生されます。

■ 番組情報を見るには

番組を選び、[▶]側に倒す
（画面背景は一時停止します。）
[◀、▶] で、他の番組情報を確認することもできます。

■ ひとつ前の画面に戻るには

[RETURN]を押す

■ リスト画面を消すには

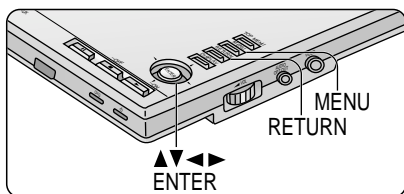
[TOP MENU]を押す
（リスト画面を呼び出したときの画面に戻ります。）

お知らせ

本機では、タイトルの入力や変更はできません。

お好みのシーンを再生（プレイリスト再生）

RAM

ディスクにプレイリスト（お好みのシーンを集めたリスト）が作成されている場合、シーンを順番に再生したり、特定のシーンを再生することができます。

シーンを順番に再生

1 [MENU]を押す

2 [▲、▼] で
プレイリストを選ぶ
- 7 項目以降は、[▼]側に倒し続けると表示されます。
- リモコンの数字ボタンでも選べます。
  2 ケタ数字の入力
  例）**25：[≧10]→[2]→[5]**

3 [ENTER]を押す（再生開始）

■ プレイリスト情報を見るには
1 プレイリストを選び、[▶]側に倒す
2 [▲、▼] で " 内容確認 " を選び、[ENTER]を押す
[◀、▶] で、他のプレイリスト情報を確認することもできます。

お知らせ
本機では、タイトルの入力や変更はできません。

特定のシーンを再生

1 [MENU]を押す

2 [▲、▼] で
プレイリストを選ぶ
- リモコンの数字ボタンでも選べます。
  2 ケタ数字の入力
  例）**25：[≧10]→[2]→[5]**

3 [▶] 側に倒す

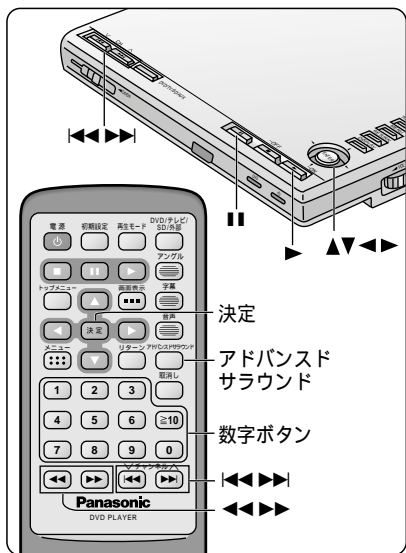
4 [▲、▼] で
" シーン一覧 " を選び、[ENTER]を押す

現ページ　総ページ数

5 [▲、▼、◀、▶] で
シーンを選び、[ENTER]を押す（再生開始）
- シーンが 10 以上ある場合、[▲、▼、◀、▶] で " 次ページ " または " 前ページ " を選び、[ENTER]を押すと、前後のページが表示されます。
- リモコンの数字ボタンでもページを選べます。
  例）**25：[2]→[5]→[決定]**

■ ひとつ前の画面に戻るには
[RETURN]を押す

■ リスト画面を消すには
[MENU]を押す
（プレイリスト画面を呼び出したときの画面に戻ります。）

便利な機能

一時停止

RAM **DVD-V** **CD** **SD** **VCD**

[❚❚]を押す

- **[▶]（再生）**を押すと、通常再生に戻ります。

  SD

  スライドショー（☞17 ページ）再生時は、スライドショーに戻ります。

コマ送り・コマ戻し

RAM **DVD-V** **VCD**

一時停止中

[◀]、[▶] を倒す

（戻り方向：**RAM** **DVD-V**）

- 倒したままにすると、連続してコマ送り／コマ戻しします。
- **[▶]（再生）**を押すと、通常再生に戻ります。
- [❚❚]を押してもコマ送りはできます。

スロー再生

RAM **DVD-V** **VCD**

一時停止中

＜本体＞

[⏮]、[⏭]を押し続ける

＜リモコン＞

[◀◀]、[▶▶]を押す

（戻り方向：**RAM** **DVD-V**）

- 5 段階で速くなります。
- **[▶]（再生）**を押すと、通常再生に戻ります。

番組・場面・曲・ファイルを飛び越す（スキップ）

RAM **DVD-V** **CD** **SD** **VCD**

再生／一時停止中

[⏮]、[⏭]を押す

押した回数だけ飛び越します。

RAM

マーカー（☞33 ページ）が記録されていたら、マーカー位置へ、プレイリスト再生（☞21 ページ）中は、シーンの開始点までスキップします。

番組・タイトル・曲を番号指定で再生 リモコンのみ

RAM **DVD-V** **CD** **VCD**

数字ボタンを押す

■2 ケタ数字の入力

例）**25**：[**≧10**]→[**2**]→[**5**]
　　MP3 [**2**]→[**5**]→[**決定**]

■ GUI 画面が表示されたら

（☞30 ページ）

- 停止中でのみ働くディスクもあります。

早送り・早戻し（サーチ）

RAM DVD-V CD VCD

再生中

<本体>

[|◀◀]、[▶▶|]を押し続ける

<リモコン>

[◀◀]、[▶▶]を押す

- 5段階で速くなります。
- **[▶]（再生）**を押すと、通常再生に戻ります。
- 音声を消すこともできます。（“音声”の“早送り時の音声”☞37ページ）

SD MPEG4 VOICE

1ファイル内でのみ働きます。

再生中

[|◀◀]、[▶▶|]を押し続ける

（MPEG4：動画は一時停止します。）

0h12m49s　経過時間（目安）
例）12分49秒

- 経過時間が表示されないときは（☞17ページ“ヒョウジセッテイ”を“オン”）

再生したい経過時間で指をはなす

お知らせ

- MPEG4
  ファイルによっては、働かないものもあります。
- VOICE
  2段階で速くなります。

サラウンド効果を楽しむ

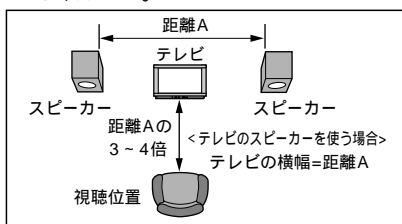
（アドバンスドサラウンド） リモコンのみ

RAM DVD-V VCD

スピーカー（SP）アドバンスドサラウンド：
ドルビーデジタル/DTS/MPEG/LPCM2ch以上のディスク（ステレオスピーカーを備えた機器と接続してください。）

ヘッドホン（HP）アドバンスドサラウンド：
ドルビーデジタル/MPEG/LPCM2ch以上のディスク

準備

他機器に接続している場合は、サラウンド機能を「切」にし、[◢ VOL]で本機の音量を無音（☞14ページ）にしてください。

[アドバンスドサラウンド] を押す

例）スピーカーアドバンスドサラウンド

押すたびに

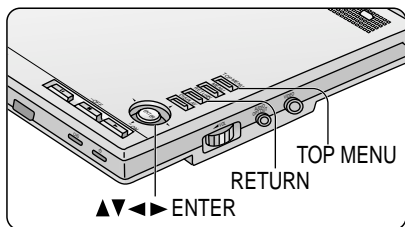
→
→
（標準）　（強）　（切）

- “SP”と“HP”は[◀]を押し、[▲、▼]で切り換えてください。

お知らせ

- 音声がひずむ場合は「切」にしてください。
- ディスクによってはサラウンド効果が出にくいものや、出ないものがあります。

MP3 ／ CD テキストのメニュー再生

CD

- 使用できるフォーマット: ISO9660 level 1 及び level 2（拡張フォーマットを除く）
- 表示可能な漢字は、JIS 第一水準のみです。それ以外の漢字は " _（アンダーバー）" で表示されます。
- タイトル名を検索することもできます。(☞26 ページ)

メニュー再生

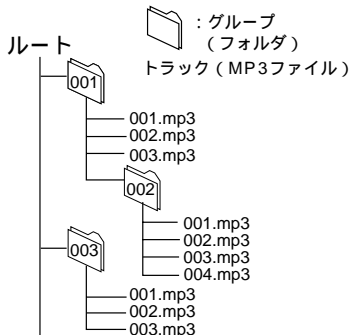
MP3 は・・・

パソコン等でフォルダや MP3 ファイルに付けた名前をそれぞれのグループ名、トラック名として表示することができます。

CD テキストは・・・

ディスクにテキスト情報が記録されている場合、ディスクタイトル/アーティスト/トラックタイトル名を表示することができます。

パソコン等で MP3 を作るときは

- ファイル名には必ず " .mp3 " または " .MP3 " の拡張子を付けてください。
- 好みの順に再生したいときは、ファイル名の先頭にケタ数を揃えた数字を付けてください（下図）。場合によっては、順番通りに再生できないこともあります。

1 **[TOP MENU]を押す**

トラック名 グループ名（MP3 のみ）

例）MP3

2 [▲、▼]でトラックを選び
[ENTER]を押す

ディスクの最後まで再生したあと、停止します。

- " ☞ " は、再生中の曲を表します。

■ 前後のページを表示するには

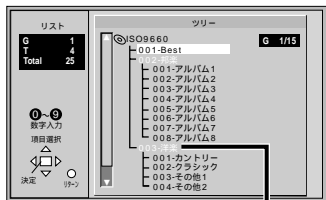
[▲、▼、◄、►]で " 前ページ " または " 次ページ " を選んで［ENTER］を押す

■ リストを閉じるには

［TOP MENU］を押す

ディスクの全体図（ツリー画面）でグループを選ぶには（MP3）

どのトラックからでも選べます。

1 **[▶]側に倒す**

選べない（MP3 ファイルを含まない）グループ

2 [▲、▼]でグループを選び
[ENTER]を押す
選ばれたグループのリストが表示されます。

曲情報を見るには（CD テキスト）

1 [▲、▼]で
曲を選ぶ

2 **[▶]側に倒す**
曲情報が表示されます。

- [◀、▶]で、他のトラックの曲情報を確認することもできます。[ENTER]を押すと、再生されます。

■ ひとつ前の画面に戻るには

[RETURN] を押す

MP3 について

- 本機は、マルチセッションに対応しています。セッション数が多いと、再生が始まるまでに時間がかかることがありますので、セッション数は少なくすることをおすすめします。
- サンプリング周波数 32 kHz の MP3 ファイルは再生できません。
- 8 階層より深い階層にあるグループは、8 階層目と同じ列に表示されます。
- 本機は、ID3 タグには対応していません。
- 静止画データの入った MP3 ディスクを再生すると、曲が再生されるまでに時間がかかることがあります。その間の再生経過時間は表示されません。曲の再生が始まっても正確に時間が表示されないことがあります。

CD テキストについて

CD テキストを市販のソフト等で作ることもできます。
- 作った曲の順番に再生されます。（タイトルの前に数字を付ける必要はありません。）

詳しくはソフト等の説明書をお読みください。

MP3/CD テキストのメニュー再生（つづき）

タイトル名を検索して再生

ひらがな、カタカナ、英数字を**ローマ字入力**で検索します。（**大/小文字は区別されません。**）

準備

[TOP MENU]を押して、メニュー画面を表示させる。

例）「LOVE」を含む曲を検索する。

1 [▲、▼] で " 検索 " を選び
[ENTER]を押す

2 [▲、▼] で " L " を選び
[ENTER]を押す

[▲] 側に倒すたびに

A → B → … → Z → 1 → … → 9
↑________________________|

- [|◀◀、▶▶|] で「A、E、I、O、U」にスキップします。
- 確定した文字を変更するには [◀] 側に倒し、文字を選び直します。

続けて、" O "" V "" E " と入力します。

3 [▶] 側に倒し
[ENTER]を押す

検索結果が画面に表示されます。

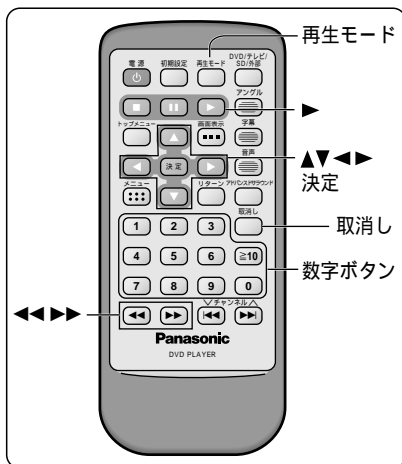
4 [▲、▼] で曲を選び
[ENTER]を押す

- 15 曲目以降は、[▼] を倒し続けると表示されます。

お知らせ

- 手順 1 のあと、[◀] で " ＊ " を消すと、入力した文字が頭にくるタイトルのみ検索できます。
- 数字はリモコンの数字ボタンでも入力できます。

再生の種類を切り換える

DVD-V CD VCD

順不同に再生（ランダム再生）

1 停止中、**[再生モード]**で
ランダム画面を選ぶ

押すたびに

プログラム画面 → ランダム画面
↑—— 通常画面 ←——

例） DVD-V

2 DVD-V
数字ボタンで
タイトルを選ぶ

3 **[▶]（再生）を押す**

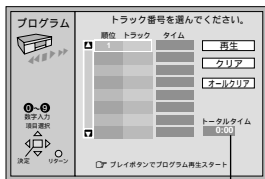
DVD-V

選べないものや再生できないタイトル/チャプターもあります。

好みの順に再生（プログラム再生）

最大 32 トラックまで好みの順に再生します。

1 停止中、**[再生モード]**で
プログラム画面を選ぶ
押すたびに
プログラム画面 → ランダム画面
↑—— 通常画面 ←——┘

例）
CD

予約の合計時間

2 DVD-V 、**MP3**
数字ボタンで
タイトル（DVD-V）または
グループ（MP3）を選ぶ
2 ケタ数字の入力
例）**12：［≧ 10］→[1]→[2]**

3 **数字ボタン**で
チャプター（DVD-V）または
トラック（CD VCD）を選ぶ
2 ケタ数字の入力
例）25
DVD-V CD VCD：
［≧ 10］→[2]→[5]
MP3：**[2]→[5]→[決定]**
- DVD ビデオ、MP3 では、タイム、トータルタイムは表示されません。

続けて選ぶときは、手順 2、3 を繰り返してください。

4 **[▶]（再生）を押す**

■予約を追加、変更、取消しする

1 [▲、▼]で順位を選ぶ
2 左記手順 2、3 をくり返す
取消したい場合は、**[取消し]**を押す
- ［▲、▼、◀、▶］で“**クリア**”を選び、**[決定]**を押しても取り消せます。

■ プログラム画面のページを前後に移動する

[◀◀]または[▶▶]を押す

■予約を全て取り消す

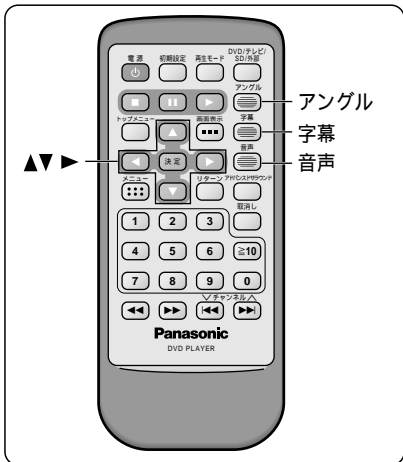
［▲、▼、◀、▶］で“**オールクリア**”を選び、**[決定]**を押す

お知らせ

- **［▲、▼］でタイトル/グループ/チャプター/トラックを選ぶこともできます。**
  [決定]を押したあと、［▲、▼］で選び、**[決定]**を押す
  “ALL”を選ぶと全曲（DVD ビデオはタイトル、MP3 はグループ内の全曲）が予約されます。
- 予約内容は電源を切る、ソースを切り換える、またはトレイを開けると消去されます。

DVD-V
- 別のタイトルを選ぶと、音声や字幕が異なることがあります。
- 選べないものや再生できないタイトル/チャプターもあります。

音声・アングル・字幕を切り換える

音声

RAM **DVD-V**

（音声が複数記録されているディスク）

再生中

[音声]を押す

押すたびに切り換わります。
（音声が記録されていないときは“ — ”と表示）

- カラオケディスクではボーカルの入／切ができます。詳しくはディスクのジャケットなどをご覧ください。

アングル

DVD-V

（アングルが複数記録されているディスク）

再生中

[アングル]を押す

押すたびに切り換わります。

字幕

RAM **DVD-V**

（字幕が複数記録されているディスク）

再生中

[字幕]を押す

押すたびに切り換わります。
（字幕が記録されていないときは“ —— ”と表示）

- 変更後は字幕が表示されるまでに少し時間がかかることがあります。
- DVD-RAM は字幕の「入」「切」のみできます。

■字幕を「入」「切」するには

1 **[字幕]** を押す
2 **DVD-V** **[▶]** を押す
3 **[▲、▼]**で“ 入 ”“ 切 ”を選ぶ

お知らせ

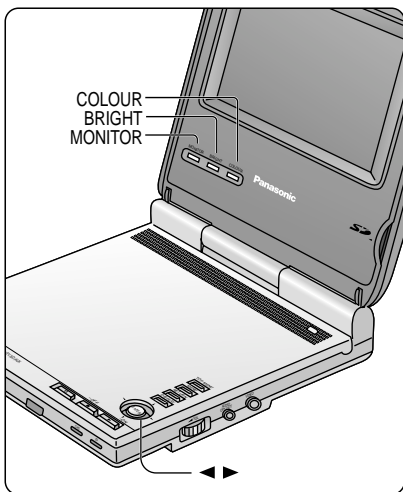
- **ディスクのメニュー画面でのみ切り換えができる場合もあります。**
- **“ ⃠ ”が表示されたときは**、ディスクに記録されていないため、受け付けません。

音声属性
LPCM/DD Digital/DTS/MPEG：
信号タイプ
k：サンプリング周波数　**b**：ビット数
ch：チャンネル数

音声／字幕言語

日：日本語	**西**：スペイン語
英：英語	**蘭**：オランダ語
仏：フランス語	**中**：中国語
独：ドイツ語	**露**：ロシア語
伊：イタリア語	**韓**：韓国語
	＊：その他

映像の設定を変える

RAM DVD-V SD VCD

明るさ

1 [BRIGHT]を押す

2 [◄、►]で
明るさを調節する
－5（暗い）～5（明るい）
明るいほど、電力消費量は大きくなります。

3 [BRIGHT]を押す

色の濃さ

1 [COLOUR]を押す

2 [◄、►]で
色の濃さを調節する
－5（薄い）～5（濃い）

3 [COLOUR]を押す

映像サイズ

[MONITOR]を押す

押すたびに
NORMAL ⟶ FULL ⟶ ZOOM
↑― OFF（映像なし）⟵┘

■液晶画面に映し出される映像
（表示モードとディスク側の画面サイズによって異なります。）

	NORMAL	FULL	ZOOM
ワイド	フル画面	フル画面	上下が切れる
4:3	左右に黒帯が出る	左の画面が左右に伸びる	左の画面の上下が切れる
4:3（レターボックス）	上下左右に黒帯が出る	左の画面が左右に伸びる	フル画面

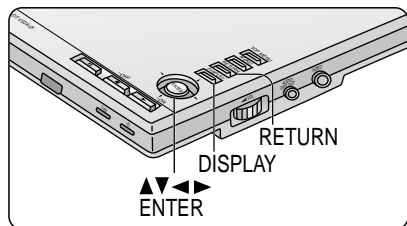
- 液晶画面を使わないときは節電のため、“OFF”（映像なし）にすることをおすすめします。（[⏻] ランプは点滅）
- 液晶画面を閉じると自動的に“OFF”（映像なし）になります。
- “ZOOM”のとき画面に横線が出ることがありますが、異常ではありません。

お知らせ

設定は、本機の液晶画面にのみ有効です。テレビなどを接続して映像をお楽しみの場合は、接続した機器側で調節してください。

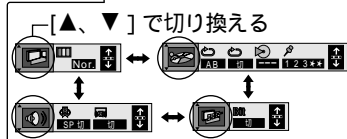
絵表示（GUI画面）を使って操作する

RAM **DVD-V** **CD** **VCD**

G　U　I（Graphical User Interface）とは（ジー・ユー・アイ　グラフィカル・ユーザー・インターフェース）
「画面を見ながら操作ができる」ことを意味し、本機の場合は、この画面を「GUI画面」と呼びます。

1 [DISPLAY]を押す

押すたびに
ディスク情報（☞31ページ）→ **プログレスインジケーター**（☞右記）（手順2、3は不要です。）
↓
本機情報（☞32ページ）→ なし → ↑（ディスク情報へ戻る）

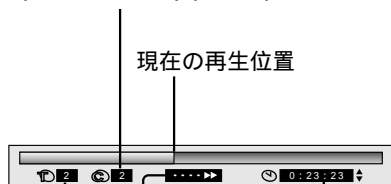
[▲、▼］で切り換える

Nor. ↔ AB　切　---　1 2 3 ★★
↕　　　　↕
SP 切　切 ↔ Bit 切

2 [◀、▶］で **変更したい項目を選ぶ**

3 [▲、▼］で **お好みの設定を選ぶ**

- リモコンの**数字ボタン→［決定］**で変更できるものもあります。
  例）**25：[2]→[5]→[決定]**

プログレスインジケーター

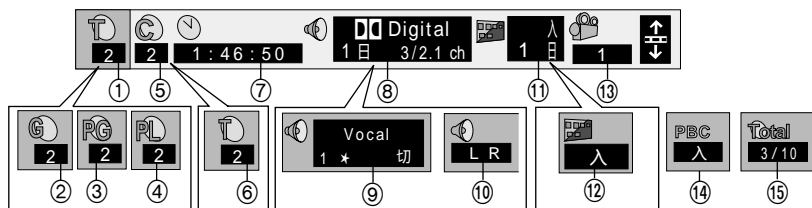
番組、タイトル、トラック内で、現在どの部分を再生しているかを表します。再生中、経過時間が表示されないときは働きません。

タイトル/トラック/プログラム/プレイリスト
経過時間←→残り時間
[▲、▼］で切り換える
（MP3は経過時間のみ）

■GUI画面の位置を移動させるには

[◀、▶］で一番右のアイコン（⇕）を選び、**[▲、▼］**で切り換える（5段階）

■画面表示を消すには

GUI画面が消えるまで、**[RETURN]**を押す

ディスク情報画面

番号	内容	操作
①	**タイトル番号** DVD-V **トラック番号** CD VCD	[▲、▼] ↓ [ENTER]
②	**グループ番号**（MP3）	
③	**プログラム番号** RAM	
④	**プレイリスト番号** RAM	
⑤	**チャプター番号** DVD-V	
⑥	**トラック番号**（MP3）	
⑦	**経過時間** DVD-V **番組経過時間** RAM 例）1時間46分50秒から再生 [1]→[4]→[6]→[5]→[0]→[決定]	[数字ボタン] ↓ [決定]
⑦	**時間表示** DVD-V VCD CD (MP3は経過時間のみ) →タイトル／トラックの経過時間 ↓↑ ディスクの残り時間 (CD VCD) ↓↑ →タイトル／トラックの残り時間	[▲、▼]
⑧	**音声番号** RAM DVD-V (☞28ページ)	
⑨	**（カラオケDVD） カラオケボーカル「入」「切」** デュエットディスクの場合、「V1」または「V2」を選ぶと、デュエットできます。	
⑩	**音声チャンネル** RAM VCD	
⑪	**字幕番号/字幕「入」「切」** DVD-V	
⑫	**字幕「入」「切」** RAM **トラック情報「入」「切」**（MP3、CDテキスト）	
⑬	**アングル番号** DVD-V	
⑭	**（PBC付 VCD のみ）** メニュー再生の「入」「切」状態表示	**変更不可**
⑮	**トータルトラック番号**（MP3） 再生・選択中のトラック番号およびディスク内の総トラック数を表示	[▲、▼] ↓ [ENTER]

本機情報画面

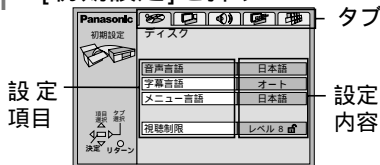
番号	内容	操作
①	**A-B リピート再生** RAM DVD-V CD VCD 同一番組/タイトル/トラック内でお好みの 2 点をくり返し再生 **再生中、A 点を指定 → B 点を指定 → 通常再生** ● ディスクによっては働かないものもあります。 ● B 点を指定する前に番組/タイトル/トラックが終わったときは、その終点が B 点として指定されます。 ● A 点と B 点の前後では、字幕が表示されないことがあります。	[ENTER]
②	**リピート再生** RAM **PG**（プログラム） **A**（ディスク全体） **切**（通常再生） <プレイリスト再生時> **PL**※（プレイリスト） **S**（シーン） **切**（通常再生） ※プレイリストのシーン再生中は表示されません。 DVD-V **C**（チャプター） **T**（タイトル） **切**（通常再生） CD VCD **T**（トラック） **A**（ディスク全体）/**G**（グループ全体：MP3） **切**（通常再生） **お好みのトラック/チャプターをリピート再生するには** DVD-V CD VCD トラック/チャプターをプログラム再生（☞27 ページ）中に“ A ”を選ぶ - - - - - - - - - - ● ディスクによっては働かないものもあります。 ● ディスク全体（DVD-V）や全てのプレイリスト（RAM）、MP3 全体をリピート再生することはできません。	[▲、▼]
③	**再生モード表示** DVD-V CD VCD **RND**：ランダム再生 **PGM**：プログラム再生 **---**：通常再生	**変更不可**

番号	内容	操作
④	**マーカー** もう一度再生したいところにマークを付ける DVD-V CD VCD（最大 5 カ所） RAM（最大 999 カ所） 再生中、[ENTER]を押し、[▶] で“ ＊ ”を選んだあと、マークを付けたいところでもう一度押す（マーカーを記録したディスク（RAM）の場合、その番号が表示されます。）	[ENTER] ↓ [▶] ↓ [ENTER]
	■マークを呼び出すには	[◀、▶] ↓ [ENTER]
	■マークを取消すには	[◀、▶] ↓ [取消し]
	RAM（マークを 11 個以上付ける場合） “ ＊ ”を選ぶ前に **1** [◀、▶] でマーカーピンアイコン（☞ 左記）をハイライトさせる **2** [▲、▼] で 11 ～ 20 を選ぶ	[◀、▶] ↓ [▲、▼]
	● プレイリスト再生時（RAM）や GUI 画面に経過時間が表示されないときは、マーカーは働きません。 ● マーカー番号はディスクの時間経過順に並べられます。追加や取消しを行うと、付けたときの番号と呼び出したときの番号が異なる場合があります。 ● DVD ビデオレコーダーなどで RAM ディスクに記録したマーカーも取消すことができますが、電源を切る、ソースを切り換える、またはふたを開け、再度ディスクを入れるとマーカーは再度表示されます。また本機で付けたマーカーは、電源を切る、ソースを切り換える、またはふたを開けると取消されます。	
⑤	**ビットレート表示** RAM DVD-V VCD 映像の種類（I/P/B☞44 ページ）とビットレートを表示（値は目安） 動画再生時：再生画像の平均ビットレート 静止時：フレームのデータ量 **「入」⟷「切」**	[▲、▼]
⑥	**アドバンスドサラウンド** RAM DVD-V VCD（☞23 ページ）	
⑦	**ダイアログエンハンサー** DVD-V （ドルビーデジタルで記録され、センターチャンネルにセリフが入っているディスク） **「入」⟷「切」**	
⑧	**画質モード** RAM DVD-V VCD **Nor.：通常画質　Cin.：映画に適した画質**	

初期設定を変える

設定方法

● 36 〜 37 ページの一覧表をご覧になり、必要があれば変更してください。
● 設定は、電源を切っても次に変更するまで保持されます。

1 [初期設定]を押す

2 [◀、▶]で
タブを選ぶ
押すたびに
ディスク ⟷ 映像 ⟷ 音声
⟷その他⟷画面表示⟷

3 [▲、▼]で
設定項目を選び、[決定]を押す

4 [▲、▼]で
設定内容を選び、[決定]を押す
手順 2 の画面に戻ります。

■ひとつ前の画面に戻るには
[リターン]を押す

■設定を終了するには
[初期設定]を押す

お知らせ

停止中、**[MENU]**を押しても初期設定画面は表示されます。ただし、DVD-RAM ディスクが入っているときは、プレイリスト画面（☞21 ページ）が表示されます。

暗証番号の入力方法

DVD-V

視聴制限でレベル 0 〜 7 を選ぶ、または選んだあと“ 視聴制限 ”を選ぶと、暗証番号の入力画面が表示されます。

1 数字ボタンで 4 ケタの数字を入力する
● 間違った数字を入力したときは**［取消し］**を押してください。

暗証番号は忘れないでください。

2 ［決定］を押す
3 もう一度、**［決定］**を押す
（暗証番号が確定し、ロックがかかります。）

設定した視聴制限レベルを超えたDVD ビデオを再生すると、メッセージが画面に表示されます。そのときは画面の指示に従ってください。

言語番号一覧表

アイスランド：7383
アイマラ：6588
アイルランド：7165
アゼルバイジャン：6590
アッサム：6583
アファル：6565
アフリカーンス：6570
アプハジア：6566
アムハラ：6577
アラビア：6582
アルバニア：8381
アルメニア：7289
イタリア：7384
イディッシュ：7473
インターリングア：7365
インドネシア：7378
ウェールズ：6789
ウォロフ：8779
ヴォラピュック：8679
ウクライナ：8575
ウズベク：8590
ウルドゥー：8582
英語：6978
エストニア：6984
エスペラント：6979
オーリヤ：7982
オランダ：7876
カザフ：7575
カシミール：7583
カタロニア：6765
ガリチア：7176
韓国（朝鮮）語：7579
カンナダ：7578
カンボジア：7577
キルギス：7589
ギリシャ：6976
クルド：7585
クロアチア：7282
グアラニー：7178
グジャラト：7185
グリーンランド：7576
グルジア：7565
ケチュア：8185

ゲール（スコットランド）：7168
コーサ：8872
コルシカ：6779
サモア：8377
サンスクリット：8365
ショナ：8378
シンド：8368
シンハラ：8373
ジャワ：7487
スウェーデン：8386
スロバキア：8375
スロベニア：8376
スワヒリ：8387
スンダ：8385
スペイン：6983
ズールー：9085
セルビア：8382
セルボクロアチア：8372
ソマリ：8379
タイ：8472
タタール：8484
タミル：8465
タガログ：8476
タジク：8471
チェコ：6783
中国語：9072
チベット：6679
ティグリニア：8473
テルグ：8469
デンマーク：6865
トウイ：8487
トルクメン：8475
トルコ：8482
トンガ：8479
ドイツ：6869
ナウル：7865
日本語：7465
ネパール：7869
ノルウェー：7879
ハウサ：7265
ハンガリー：7285
バシキール：6665

バスク：6985
パシュト：8083
パンジャブ：8065
ヒンディー：7273
ビハール：6672
ビルマ：7789
フィジー：7074
フィンランド：7073
フェロー：7079
フランス：7082
フリジア：7089
ブータン：6890
ブルガリア：6671
ブルターニュ：6682
ヘブライ：7387
ベトナム：8673
ベロルシア（白ロシア）：6669
ベンガル（バングラ）：6678
ペルシャ：7065
ポーランド：8076
ポルトガル：8084
マオリ：7773
マケドニア：7775
マライ（マレー）：7783
マラッタ：7782
マラヤーラム：7776
マルタ：7784
マダガスカル：7771
モルダビア：7779
モンゴル：7778
ヨルバ：8979
ラオ：7679
ラテン：7665
ラトビア（レット）：7686
リトアニア：7684
リンガラ：7678
ルーマニア：8279
レトロマンス：8277
ロシア：8285

初期設定を変える（つづき）

初期設定一覧表

設定方法については、34 ページをご覧ください。
日本語 のようにアミのかかった項目は、お買い上げ時の設定です。

ディスク

音声言語
DVD 再生時の言語（音声）が選べます。
●日本語　●英語　●オリジナル※1　●その他＊＊＊＊※2

字幕言語
DVD 再生時の言語（字幕）が選べます。
●オート※3　●日本語　●英語　●その他＊＊＊＊※2

メニュー言語
メニューなど、画面に表示される言語が選べます。
●日本語　●英語　●その他＊＊＊＊※2

視聴制限
お子さまなどに見せたくない DVD ビデオの視聴が制限できます。
レベル 0 ～ 7 を選ぶ、または選んだあと " 視聴制限 " を選ぶと、暗証番号の入力画面が表示されます。(☞34 ページ)

- レベル 8 ：すべて再生可
- レベル 7 ～ 1 ：記録されているレベルに応じて再生不可
- レベル 0 ：すべて再生不可

- ロック解除　●暗証番号変更
- レベル変更　●一時解除

※1 ディスクの最優先言語が選ばれます
※2 数字ボタンで言語番号（☞35 ページ）を入力します。
※3 " 音声言語 " で選んだ言語で再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示します。

- ディスクによっては、ディスク内で決められている言語でしか再生できないものもあります。

映像

TV アスペクト
テレビサイズに合った画面表示方法が選べます。(☞39 ページ)
●4 ： 3 パン＆スキャン　●4 ： 3 レターボックス　●16 ： 9

スチルモード
一時停止時の画像の表示方法が選べます。

- オート
- フィールド：画像のブレが発生するとき
- フレーム：小さい文字や細かい絵柄が見えにくいとき

音声

PCMダウンサンプリング変換（デジタル接続時のみ）
96 kHz音声の再生方法を設定します。接続機器が96 kHzに対応していないときは「する」を選んでください。
- しない：96 kHzで出力（ただしディスクが著作権保護されていると、音声は出力されません。このときは「する」を選んでください。）
- する：48 kHzに変換して出力

Dolby Digital （デジタル接続時のみ）
デコーダー内蔵機器と接続している/していないに応じて、信号の出力状態を設定します。
- Bitstream：接続しているとき
- PCM：接続していないとき

DTS Digital Surround（デジタル接続時のみ）
DTS信号に対して上記と同様の設定をします。
- PCM：接続していないとき
- Bitstream：接続しているとき

音声のダイナミックレンジ圧縮
（ドルビーデジタルのみ）
小音量でもセリフを聞き取りやすくします。
- 切　●入

早送り時の音声
早送りするとき、音声のあり/なしが選べます。
- あり　●なし

画面表示

画面メニュー言語
初期設定画面の言語や、操作時に画面に表示される言語が選べます。
- 日本語　●English（英語）

画面メッセージ
操作時の表示を画面に表示する、しないが選べます。
- 入　●切

その他

デモモード
“する”を選ぶと、画面上でデモンストレーション表示が始まります。
（デモは、本体の**[MONITOR][BRIGHT][COLOUR]**以外のボタンを押しても停止し、設定は「しない」に戻ります。）
- しない　●する

他の機器と組み合わせる

テレビで楽しむ

接続

本機およびテレビの電源を「切」にする。（テレビの説明書もよくお読みください。）

テレビ（別売）

音声入力端子

音声入力
左
右

S 映像入力

映像

映像入力端子

（赤）（白）（黄）

S 映像入力端子に接続すると、より鮮明な画像が得られます。

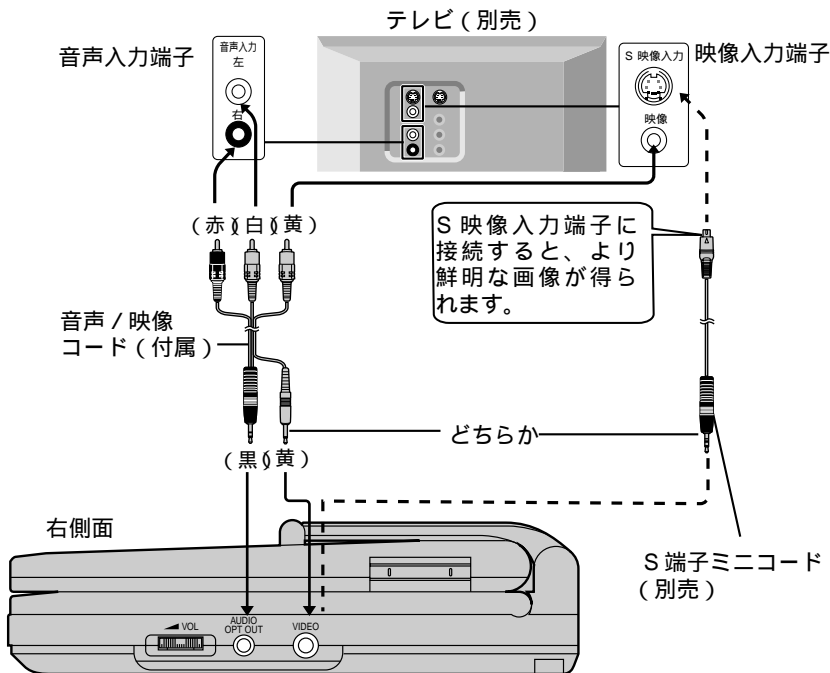
音声／映像コード（付属）

どちらか

（黒）（黄）

右側面

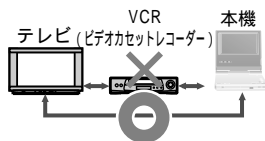
VOL
AUDIO OPT OUT
VIDEO

S 端子ミニコード（別売）

● 本機からのテレビ放送の映像と音声は、接続したテレビで楽しめません。

お願い

● 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。また本機にキャッシュカードや定期券、時計などを近づけないでください。スピーカーの磁気の影響で正しく働かなくなることがあります。

● 本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。
VCR（ビデオカセットレコーダー）やVCR内蔵テレビのビデオ側端子を経由して接続すると、コピーガードの影響により、再生時に画面が乱れることがあります。

● DVD 再生時は、テレビ放送に比べて音量が小さく感じられます。ディスクを再生したときにテレビの音量を上げた場合、テレビ側に切り換える前に、必ず元の音量に戻してください。突然大きな音が出ることがあります。

設定

準備

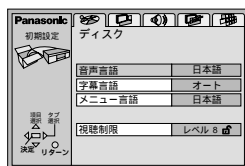
本機およびテレビの電源を入れ、テレビの外部入力（「ビデオ 1」など）を切り換える。

■ひとつ前の画面に戻るには

[リターン]を押す

お知らせ

- 停止中、**[MENU]**を押しても初期設定画面は表示されます。ただし、DVD-RAM ディスクが入っているときは、プレイリスト画面（☞21 ページ）が表示されます。
- ワイドサイズ（16 ： 9）のソフトの中には、4 ： 3 パン&スキャンに設定しても、レターボックスでしか映らないものがあります。

1 **[初期設定]を押す**

2 [◄、►]で
“ 映像 ” を選ぶ

3 [▲、▼]で
“ TV アスペクト ” を選び [決定]を押す

4 [▲、▼]で
テレビ画面の横縦比を選び [決定］を押す

- **4 ： 3 パン&スキャン**
  標準サイズのテレビ[ワイドサイズ（16 ： 9）のソフトをパン&スキャンで映したいとき]
- **4 ： 3 レターボックス**
  標準サイズのテレビ[ワイドサイズ（16 ： 9）のソフトをレターボックスで映したいとき]
- **16 ： 9**（お買い上げ時の設定）
  ワイドサイズのテレビ

必要に応じて、テレビ側の画面モードの設定を変えてください。

5 **[初期設定]**で
設定を終了する

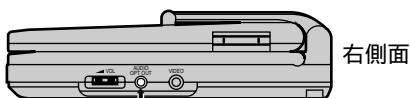
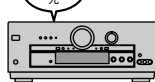
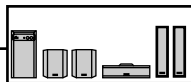
より迫力ある音声で楽しむ

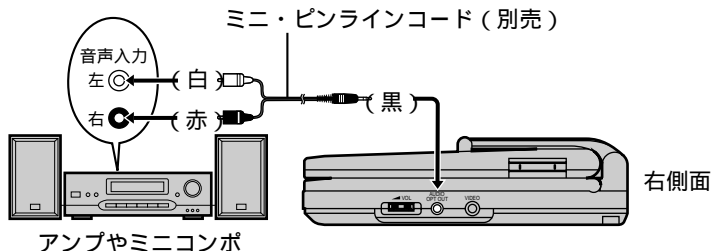
- 機器との接続は一例です。
- 接続の前に、接続する機器と本機の電源を切り、それぞれの機器の説明書もよくお読みください。
- 別売品の品番については 43 ページをご参照ください。

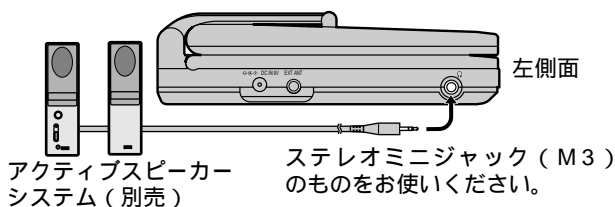
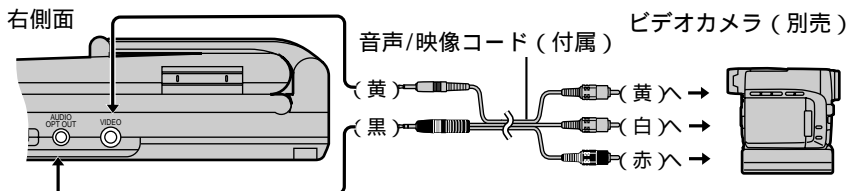
デジタル接続

デコーダー内蔵 AV アンプと接続すると
ドルビーデジタル／ DTS で記録された DVD 再生時、映画館やホールにいるような臨場感と迫力ある音声をご家庭で楽しめます。

- DVD ビデオに対応していない DTS デコーダーは使用できません。

2 ch アンプやミニコンポと接続すると
ステレオ音声やドルビープロロジックが楽しめます。

アナログ接続

ステレオ音声やドルビープロロジックが楽しめます。

アクティブスピーカーで楽しむ

いったん音量を下げて、接続してから音量を調節してください。

ビデオカメラで撮った映像を見る

[DVD/TV/SD/AUX]で

“ AUX ” を選ぶ

再生はビデオカメラ側で行ってください。

- 電源を切ると AUX モードは解除されます。
- オートパワーオフ（☞14 ページ）は働きません。続けて再生しないときは、電源を切っておいてください。

MD やカセットテープに録音する

■デジタル録音（デジタル信号で録音）

光デジタルケーブルで録音機器と接続（☞40 ページ「デジタル接続」）

- DVD の場合
  - ディスクがデジタル録音を禁止していない
  - 録音側の機器がサンプリング周波数 48 kHz に対応している

  ことが必要です。
- 以下のように設定してください。

－“ PCM ダウンサンプリング変換 ”（☞37 ページ）：“ する ”
－“ Dolby Digital ” / “ DTS Digital Surround ”（☞37 ページ）：“ PCM ”
－“ アドバンスドサラウンド. ”（☞23 ページ）：“ 切 ”

- MP3 は録音できません。

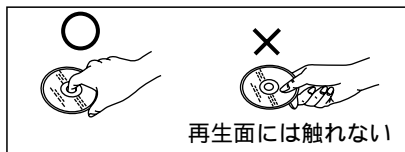
■アナログ録音（アナログ信号に変換された音声を録音）

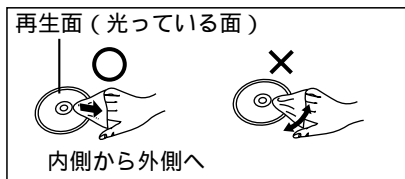
音声コードで録音機器と接続（☞40 ページ「アナログ接続」）
なお、デジタル録音のような制約はありません。

他の機器と組み合わせる（つづき）

使用上のお願い・お手入れ

ディスクについて

■持ちかた

■汚れたときは

DVD ビデオ、CD、ビデオ CD
水を含ませた柔らかい布でふき、あとは空ぶきしてください。
推奨品: **クリーニングクロス**
（品番：**VUA7091**）
（サービスルート扱い）

DVD-RAM、DVD-R
- 必ず専用の **DVD-RAM/PD ディスククリーナー LF-K200DCJ1**（別売）、**RFKZ0093**（サービスルート扱い）でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をよくお読みください。
- 布や CD 用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

■露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。DVD-RAM、DVD-R は、専用のクリーナー（上記）でふいてください。

■取扱上のお願い

ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- 紙やシール、ラベルを貼らない。
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない。
- 市販のラベルプリンターでディスク面に印刷したディスクは使わない。

SD について

■大切なデータを保護するために

操作の途中にカードを抜いたり、AC アダプターを抜き差ししないでください。データが破壊されることがあります。

■取扱上のお願い

- 本機から取り出したときは、必ずケースに収納する。
- 分解や改造をしない。
- 金属端子部を手や金属で触らない。
- 貼られているラベルははがさない。
- 新たにラベルやシールを貼らない。

ディスク、SD の保管

次のような場所は避けてください。
- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

故障防止のために

以下のことは避けてください。
- 強い衝撃、落下や雨にぬらす
- 揮発性の殺虫剤などをかける
- 液晶画面を強い力で押す
- ふた内部のレンズなど光ピックアップ部に触れる

以下のような場所で使用しないでください。
- 風呂場など湿気の多いところ
- 倉庫などほこりが多いところ
- 浜辺など砂の多いところ
- アンプなど高温になる機器の上や、座布団やソファーの上

お手入れ

本機が汚れたら
柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。
- 液晶部のひどい汚れには、メガネクリーナーをおすすめします。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

お知らせ
- 使用環境により異なりますが、レンズをクリーニングする必要はありません。
- 誤動作の原因になるため、市販のレンズクリーナーは使用しないでください。

別売品のご紹介

別売品の品番は、2002年5月現在のものです。品番は変更されることがあります。

品名	品番
S端子ミニコード	RP-CVSM0G15（1.5 m）
	RP-CVSM3G15（1.5 m）
光デジタルケーブル	RP-CA2105A（0.5 m）
	RP-CA2110A（1.0 m）
	RP-CA2120A（2.0 m）
ミニ・ピン ラインコード	RP-CAPM3G15（1.5 m）
ステレオヘッドホン	RP-HC100
	RP-HT870
	RP-HZ90
ステレオインサイドホン	RP-HV570
AVアンプ（AVコントロールアンプ）	SU-DA10※
フロントスピーカー（L／R、左右1組）	SB-LV500
センタースピーカー	SB-C500
サラウンドスピーカー（L／R、左右1組）	SB-S500
アクティブサブウーハー	SB-AS30
アクティブスピーカーシステム	RP-SP90
アンプスピーカーシステム	SC-HDX2
バッテリーパック	DY-DB60
カー電源アダプター	DY-DC95
カーステレオカセットアダプター	SH-CDM10A
SD-MovieStage	VW-DTV10
SDオーディオPCレコーディングキット	SH-SSK1

※ 5.1ch音声入力端子とドルビーデジタル／DTSデコーダーを装備しています。

用語解説

DTS（Digital Theater Systems）

（デジタル シアター システム）

多くの映画館で採用されているマルチチャンネルシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

I/P/B

DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録しています。

I-picture：共用データの基準として単独で記録されるフレーム
P-picture：過去のI-picture、またはP-pictureを元につくられるフレーム
B-picture：I/P両方を元につくられ、両者の間をうめるフレーム

I-pictureの画質がもっとも良く、画質調節をするときは、I-pictureで静止することをおすすめします。

MP3

MPEG1 Audio Layer 3（MP3）（エムペグ オーディオ レイヤー）という音声圧縮方式は、元の音質をあまり損なうことなく音声を10分の1程度に圧縮できます。

サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。一秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

ダイナミックレンジ

機器が出すノイズに、うもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。

タイトル／チャプター（DVDビデオ）

DVDビデオのディスクを分ける、いくつかの大きな区切り（タイトル）と小さな区切り（チャプター）のことです。

チャンネル（ch）

出力される音域や特性によって区別された音声の種類です。

例）5.1チャンネル

- フロントスピーカー［L（1ch）／R（1ch）］
- センタースピーカー（1ch）
- サラウンドスピーカー［L（1ch）／R（1ch）］
- サブウーハー［1ch × 0.1※＝0.1ch］

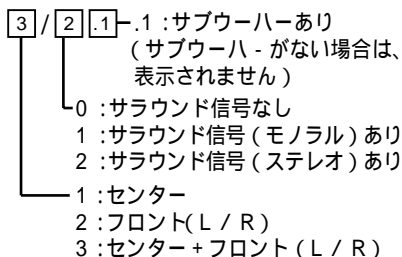
※出力される音声全体に対して低音が占める割合

GUI画面では以下のように示されます。

3 / 2 .1

.1：サブウーハーあり（サブウーハーがない場合は、表示されません）

0：サラウンド信号なし
1：サラウンド信号（モノラル）あり
2：サラウンド信号（ステレオ）あり

1：センター
2：フロント（L／R）
3：センター＋フロント（L／R）

デコーダー

DVDなどに符号化して記録した音声データを、音声信号に戻す装置。この処理をデコードといいます。

トラック（CD/ビデオCD）

CDやビデオCDは、いくつかの区切り（トラック）に分けられており、これらの区切りの番号をトラック番号と呼びます。

ドルビーデジタル

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2 チャンネル）はもちろん、マルチチャンネル音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

ドルビープロロジック

4 チャンネル信号を 2 チャンネルに記録し、演算処理により、再び 4 チャンネルの独立した信号を再生するサラウンドシステムです。

ビットストリーム

圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。デコーダーによってマルチチャンネル音声にデコード（復号）されます。

プレイリスト

お好みのシーンを集めたリストです。連続再生したり、特定のシーンだけを再生することができます。

プログラム

DVD-RAM の区切り。本書では「番組」という表現もしています。

プログラムナビ

テレビ画面に表示される録画番組の内容一覧（リスト）から、お好みの番組を選んで見ることができます。録画日時、チャンネル、タイトル（タイトル入力したディスクのみ）が表示されます。選んだ番組はリストの背景に動画で再生されるため、簡単に確認できます。

リニア PCM（LPCM）

圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた信号です。

著作権

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic 及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

この製品は米国 DTS 社からの実施権に基づき製造されています。合衆国特許 No.5,451,942、5,956,674、5,974,380、5,978,762。海外特許申請中。「DTS」および「DTS デジタルサラウンド」は DTS 社の登録商標です。著作権 1996 年、2000 年 DTS 社。不許複製。

主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

項目	仕様
電源	DC 9 V（DC IN 端子）／ DC 7.2 V（外付けバッテリー端子）
消費電力	10 W（本体 8 W）／電源「スタンバイ」時： 0.9 W ／ 充電時： 12 W （付属の専用 AC アダプター使用時）
AC アダプター	電源： 100 ～ 240 V、50 ／ 60 Hz 消費電力： 29 ～ 36 VA DC 出力： 9 V、1.4 A

項目	仕様
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	144 × 140 × 32.5 ※ mm (突起物を含まず) ※ 28.7 mm（先端最薄部）
質量	約 602 g
付属バッテリーパック（リチウムイオン）	電圧： 7.2 V 容量： 2000mAh
許容周囲温度	＋ 5 ～ 35 ℃
許容相対湿度	10 ～ 80 % RH (結露なきこと)
信号方式	NTSC
対応ディスク	●DVD-RAM（DVD-VR 規格対応のディスク） ●DVD ビデオ ●音楽 CD（CD-DA（CD-TEXT 対応）） ●ビデオ CD ●CD-R/RW（CD-DA（CD-TEXT 対応）、ビデオ CD、MP3 フォーマットのディスク） ●DVD-R（DVD ビデオ規格対応のディスク）
液晶画面	5 型α－ Si TFT ワイド液晶モニター
S 映像出力	Y 出力レベル： 1 Vp-p（75 Ω） C 出力レベル： 0.286 Vp-p（75 Ω） 出力端子：ミニジャック 1 系統（映像出力／入力端子と兼用）
映像出力／入力	出力／入力レベル： 1 Vp-p（75 Ω） 出力／入力端子： ミニジャック 1 系統（入出力切換式）
音声出力／入力	出力／入力レベル： 1.5 Vrms（1 kHz、0 dB、10 k Ω） 出力／入力端子： ステレオミニジャック 1 系統（入出力切換式）
音声出力特性	周波数特性 ● DVD（リニア音声） 4 Hz ～ 22 kHz （48 kHz サンプリング） 4 Hz ～ 44 kHz （96 kHz サンプリング） ● CD 4 Hz ～ 20 kHz（JEITA） S ／ N 比 ● CD 115 dB（JEITA） ダイナミックレンジ ● DVD（リニア音声）98 dB ● CD 97 dB（JEITA） 全高調波歪率 ● CD 0.008 %（JEITA）
デジタル音声出力	出力端子： ミニ光コネクター 1 系統（音声出力／入力端子と兼用）
テレビ受信チャンネル	VHF ： 1 ～ 12ch UHF ： 13 ～ 62ch
SD 再生	再生可能メディア ● SD メモリーカード ●マルチメディアカード 画像再生： JPEG 映像再生： MPEG4 音声再生： G.726 音楽再生（SD メモリーカードのみ）： MPEG2-AAC、MP3 （サンプリング周波数 32 k、44.1 k、48 k）

Q&A（よくあるご質問）

	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
使い方	**マルチチャンネル音声を楽しむには、どのような機器が必要か**	デコーダー内蔵 AV アンプ（マルチチャンネル音声出力端子付）とデジタル接続し、3 本以上のスピーカーを用意すれば、マルチチャンネル音声がお楽しみになれます。	40
	海外でも使えるか	地域に合わせた変換プラグをご用意いただくと、海外旅行にもお持ちいただけます。 ただし本製品は日本国内向けに設計されているため、海外で常時使用はしないでください。また、本機の映像方式は NTSC ですので、PAL 方式のテレビとつなぐことはできません。 保証は国内のみ有効です。	—
	海外で買った DVD を再生できるか	リージョン番号が**「ALL」**もしくは**「2」**を含んでいて、映像方式が NTSC であれば、再生できます。ディスクのジャケットをご確認ください。	9
	機内で使えるか	本機が出す電磁波により、飛行機の計器に影響を与えるおそれがあります。航空会社の指示に従ってください。	—
	車内で使えるか	別売りのカー電源アダプター（品番：**DY-DC95**）をお使いいただくと車のシガレットライターソケットから電源をとって使用することができます。故障の原因となりますので、この品番以外のものは使用しないでください。また、カー電源アダプターの説明書もよくお読みください。	11
	病院で使えるか	本機が出す電磁波により、医療機器に影響を与えるおそれがあります。病院の指示に従ってください。	—
接続	**パソコンと接続できるか**	AV 入力端子付のパソコンと接続すると、テレビのようにパソコンのモニターでお楽しみいただけます。ただし、パソコンの周辺機器としてはお使いいただけません。	—

故障かな！？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

以下の現象が起こるときがありますが、異常ではありません。
- 充電中に、AC アダプターの内部で音がする。
- 充電後やバッテリーパックで使用中に、バッテリーパックが多少熱くなる。

	こんなときは	ここを確認／処置してください	参照ページ
電源について	**電源が入らない**	接続を確認してください。	10
		バッテリーパックで使用しているときは、リモコンで電源を入れることができません。	—
	勝手に電源が切れる	停止状態で放置するとACアダプター使用時は約15分で、バッテリーパック使用時は約5分で電源が切れます。（**オートパワーオフ**）電源を入れ直してください。	—
		高温下では保護回路が働き、使用できない場合があります。本機の動作範囲内（5～35 ℃）でご使用ください。	—
バッテリーパックについて	**充電できない（［CHG］ランプが点灯しない）**	電源が入っていると充電できません。	14
		温かくなっているバッテリーパックは、通常よりも充電時間が長くかかったり、充電できない場合があります。バッテリーパックが冷えてから充電してください。	—
		接続を確認してください。	10
	バッテリーパックで使用できない	高／低温下では保護回路が働き、使用できない場合があります。常温下で使用してください。	—
表示について	**画面メッセージが出ない**	初期設定“画面表示”の“画面メッセージ”を“入”にしてください。	37
	GUI 画面が欠ける（または表示されない）	GUI 画面表示中、**[◀、▶]** を操作して右側の矢印アイコンを選び、**[▲、▼]** を操作して位置を変更してください。	30
操作について	**各ボタン操作ができない**	ディスクによっては、特定の操作を禁止している場合があります。	—
		落雷や静電気などの影響により、本機が正常に動作しないことがあります。本機の電源を一度「切」「入」してみてください。または、電源を切ってACアダプターを抜き、もう一度差し込んでください。	—

こんなときは	ここを確認／処置してください	参照ページ
操作について		
[▶]（再生）を押しても、再生が始まらない（またはすぐに停止する）	寒い所から急に暖かい所へ持ち込むと露つきが発生する場合があります。1 ～ 2 時間放置してください。	—
	本機で再生できるディスクかどうか確認してください。	8
	ディスクが汚れていませんか？	42
	ディスクを正しくセットしてください。	14
	記録済みの DVD-RAM ディスクですか？	—
リモコンで操作できない	電池の ⊕⊖を確かめて正しく入れてください。	7
	電池が消耗している場合は、新しいものに交換してください。	7
	リモコン受信部に正しく向けて操作してください。	7
音声／字幕言語が切り換えられない	一つしか言語が記録されていないディスクでは切り換えできません。	—
	音声／字幕切り換え操作では切り換えできないが、メニュー画面等で切り換えできるディスクもあります。	—
字幕が出ない	字幕の入っていないディスクでは字幕が表示されません。	—
	字幕が " 切 " になっていませんか？	28
	A-B リピート再生の A 点、B 点や、マーカーでマークを付けた箇所の前後では、字幕が表示されないことがあります。	—
アングルを切り換えられない	複数のアングルが記録されていないディスクでは、切り換えることができません。また、複数のアングルが特定の場面のみ記録されているディスクもあります。	—
視聴制限で設定した暗証番号を忘れた / **すべての設定を工場出荷時に戻したい** **SD 戻せません**	以下の操作で、すべての設定を工場出荷時に戻してください。停止状態で、本体の［❚❚］と［⏮］を押しながら、［▶、－ ON］を 3 秒以上押し続ける。（画面の " オールクリア " が消えたことを確認し、電源を一度切ってください。）	—

故障かな!?

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここを確認／処置してください	参照ページ
音声について	雑音が聞こえる	本機と携帯電話を近づけて使っているときは、本機から携帯電話を離してください。	—
	本機のスピーカーから音が出ない	液晶画面を閉じていませんか？	—
		[◢ VOL]（音量）ダイヤルが“ 0 ”（無音）になっていませんか？	14
		アクティブスピーカーやヘッドホンをつないでいませんか？	—
	外部スピーカーから音が出ない	接続、設定を確認してください。	38、39 40、41
	音声の一部が聞こえない／音声がひずむ	アドバンスドサラウンド.を「切」にしてください。	23
映像について	液晶画面が暗い	明るさを調整してください。	29
	液晶画面の一部の画素が欠けたり常時点灯する	カラー液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99 %以上が有効画素であるものを採用しておりますが、0.01 %以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではありません。	—
	液晶画面に映像が映らない（外部機器から取り込んだ映像を含む）	接続を確認してください。	41
		入力切換は正しいですか？	—
		表示モードが“ OFF ”（映像なし）になっていませんか？	29
		接続先の機器の電源は入っていますか？	—
	テレビに映像が映らない（または画面サイズがおかしい）	接続を確認してください。	38
		テレビの電源は入っていますか？	—
		テレビの入力切換は正しいですか？	—
		初期設定“ 映像 ”の“ TV アスペクト ”は、正しく設定されていますか？	39
	早送り／早戻しをしたら、画像が乱れる	多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。	—
	SD 動画再生時、映像にコマ落ちやモザイクがかかる		

	こんなときは	ここを確認／処置してください	参照ページ
画面のエラー表示について	**規格違反のトラックです**	規格に違反したトラックを再生しています。 正常に再生できません。	−
	UNPLAYABLE CARD	再生できないデータが入っています。	−
	CHECK CARD	再生できないカードか、カードの読み込みに失敗しました。カードを入れなおしてください。	9
	ERROR 01	バッテリーパックに異常が発生しました。お買い上げの販売店にご相談ください。	−
	ERROR 02	12 時間充電し続けましたが、何らかの理由で完全充電されていません。再度充電してください。	10
	ERROR 03	暑いまたは寒い場所で充電しています。常温の場所で充電してください。	−
	ディスクを確認してください	ディスクが汚れています。	42
	NO FILE	カードに再生できるデータが記録されていません。または本機にカードが入っていません。	16
	×	形式の異なる、またはこわれたデータを再生しています。	−
	H □□ (□□は数字) U11	異常が発生しました。 （“H”以降の数字は、本機の状態によって変わります。） 電源を一度、「切」「入」してください。または、電源を切って AC アダプターを抜き、もう一度差し込んでください。	−

■処置をしても“U11”、“H □□”と表示するときは

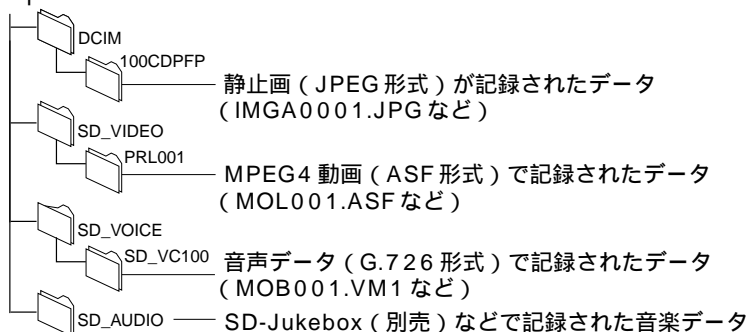
お買い上げの販売店または、お近くの「修理ご相談窓口」（☞53 ～ 55 ページ）に修理をご依頼ください。その場合、画面に表示される番号をお知らせください。

	こんなときは	ここを確認／処置してください	参照ページ
ランプの点滅について	**[⏻]ランプがすばやく点滅する**	本体に異常が発生しました。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」に修理をご依頼ください。	−
	[⏻]ランプがゆっくり点滅する	電源「入」状態で、液晶画面が閉じているか、表示モードが“OFF”（映像なし）になっています。再生しないときは電源を切ってください。	29
	[CHG]ランプがすばやく点滅する	バッテリーパックに異常が発生しました。電源を入れて画面のエラー表示（☞ 上記）をご確認ください。	−
	[CHG]ランプがゆっくり点滅する	電池残量が少なくなっています。（数分すると、電源が切れます。）	11

SD 内のデータについて

SD

USB リーダーライター（品番： BN-SDCAP3）や PC カードアダプタ（品番： BN-SDAAP3）を使うと、パソコン内のデータ（たとえば JPEG）をカードにコピーして、本機で見ることができます。
たとえば、新しいカードに静止画をコピーする場合、下記のようにフォルダ（DCIM と 100CDPFP）を作成してください。

例） ルート

お知らせ

- [SD_VOICE]フォルダやフォルダ内の音声データ、[SD_AUDIO]フォルダは隠しファイルに設定されています。表示させる、させないはパソコン側で設定してください。
- データのコピー先やフォルダ名、ファイル名によっては再生できない場合があります。
- [DCIM]、[SD_VIDEO]、[SD_VOICE]などは、構成上必要なフォルダですが、実際の操作とは関係ないものです。
- SD 内のフォルダをパソコン上で消去しないでください。本機で読み込めなくなる場合があります。

SD 再生時の画面表示

SD

保証とアフターサービス（よくお読みください）

**修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください**

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品の保有期間
当社は、ポータブル DVD ／ CD プレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

修理を依頼されるとき

48 ～ 51 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	ポータブル DVD ／ CD プレーヤー	お買い上げ日	年　月　日
品番	DVD-LV65	故障の状況	できるだけ具体的に

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは365日）

FAX フリーダイヤル 0120-878-236

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）

0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	**帯広**	帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
旭川	旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151	**函館**	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	**宮城**	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	**山形**	山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
岩手	盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	**福島**	福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎(0243)34-1301

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
山梨 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171
神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区

石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021
京都 京都市南区上鳥羽石橋町20-1 ☎(075)672-9636
大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
岡山 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
山口 山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125
高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
愛媛 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
佐賀 佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎(0952)26-9151
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
宮崎 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530
熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0102

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

リチウムイオン電池について

使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！

使用済み電池の届け先：

- お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
- もしくは、（社）電池工業会へご確認ください。（ホームページ：http://www.baj.or.jp）

Li-ion
リチウムイオン電池使用

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

TM

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

愛情点検	長年ご使用のポータブル DVD/CD プレーヤーの点検を！		
	こんな症状はありませんか	● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 映像や音声が出ないことがある ● 正常に動作しないことがある ● 商品に破損した部分がある ● その他の異常や故障がある	**このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。**

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	DVD-LV65
販　売　店　名	☎（　　）　—		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　—		

松下電器産業株式会社 AVC ネットワーク事業グループ

〒571－8505 大阪府門真市松生町１番４号

RQT6449-S
F0402HT0